

【質疑応答】

高橋博子（たかはし・ひろこ／奈良大学教授）

**Peter Kuznick**（ピーター・カズニック／アメリカン大学教授）

逐次通訳：Meri Joyce（メリ・ジョイス／ピースボートスタッフ）

Q 1 :

「現在日本やアメリカがウクライナの問題だけではなく、世界各地の紛争を平和的に解決する力を持っているか疑わしいと思います。今後問題を解決するにあたって、中心となりうる国はあるのでしょうか。やはり市民の運動が不可欠なのでしょうか。」

A 1 :

It's a very good question, I wish I had a good answer. Last year, I did more than 100 interviews on Russian TV trying to prevent this war. Once the war started, I was very critical of Russia for invading. And so, they stopped inviting me onto Russian TV, but lately I've started to get invited back again.

Last week I got invited on this very, very popular show, it's a talk show with Vladimir Solovyov, who's maybe the most popular host in Russia, who is a real pro-Putin hardliner. And I told him that I'm very critical of the war. They wanted me on anyway, and we began by talking about the nuclear threat as a result of the war.

We agreed that the nuclear threat was real, and then I use that to segue into the need for immediate negotiations, stopping this war now because it's too dangerous.

Peter Kuznick: And then he asked me who should take the initiative. And I said Putin should take the initiative. Putin should reach out to Zelensky and begin the negotiating process.

But the problem is all of my Russian friends who are still in Russia agree with Putin, think that Russia is the victim here and that the invasion is justified, and they shouldn't compromise.

I've done several TV shows with Ukrainian members of parliament and Ukrainian experts, and they all say Ukraine is justified and Ukraine should not negotiate, giving

back a single foot of territory, not let Russia get a single foot of Ukraine. That no agreement is acceptable unless they get back the Donbas and they get back Crimea.

Nobody was willing to compromise right now. And that's very, very dangerous. Zelensky has made clear that he is not willing to negotiate, to give up any territory, accept any compromise. Putin is not sounding like he's willing to compromise, and so we're in a very, very difficult situation.

In the beginning, Macron was making a real effort. Erdogan was making an effort. There were statesmen who were trying to intervene, to end this very quickly. And the negotiations were making some progress. Until the war crimes were exposed in Bucha. And then the negotiations stopped completely and have not resumed.

So, we do need a people's movement. If people around the world, just like we did with the TPNW, when people around the world said no more nuclear weapons, we have to ban them immediately, people around the world have gotta say no more war in Ukraine or anywhere else. We have real problems we've gotta get solved, and maybe the fact that they did reach an agreement about [Ph: brain] cells. Maybe that's a step in the right direction. Maybe the fact that Blinken and Lavrov spoke today for the first time since July. That Biden and Xi Jinping spoke yesterday. Maybe there are some positive signs are emerging. And you know, we have to kind of grasp at everything we can right now because we're in such a crisis situation.

I did learn one other thing today that was encouraging. I learned that the Pope, Pope Francis is planning to visit Russia and Ukraine. He might be the one global figure at this point who can speak to everybody and, you know, we're kinda desperate. I wish Guterres was playing a more prominent role. Anybody who can provide that kind of leadership, and the pope has been a moral voice and understand this. He's talked about NATO provocation. And he's also talked about the need for ending this immediately. So hopefully, he will go soon and have some, at least give everybody an opportunity to walk it back.

(日本語翻訳)

非常に良い質問で、残念ながら良い答えがあるかどうかはちょっとわからないのですが、私も今回のロシアの侵略が始まる前、昨年には100回以上ロシアのテレビに呼ばれて、テレビで取材を受けて、なんとか戦争を防ぐためのインタビューなどに答えていた

のです。戦争が始まって、私がロシアに対する批判的な発言などをしていると、なかなか呼ばれなくなってきたのですけれども、最近はまだ呼ばれることがあります。

先週もちょうど、ロシアの非常に、おそらく最も人気のあるホストのトーク番組、ウラジミール・ソロビエフという方の番組なのですけれども、それに呼ばれました。彼は非常にプーチン派の人なのですけれども、私は事前に戦争には批判的ですよというふうに伝えても、それでも呼びたいということだったので、その番組の最初は、この戦争による核の脅威から始まったのです。

そして、私たちは、この核の脅威は現実のものであると合意することができたのです。そこから私は話を展開、シフトしていき、だからこそ、この危険な状況、戦争を止めるためには、すぐにでも交渉が必要だと主張しました。

それで彼が私に尋ねたのですけれども、じゃあその交渉のイニシアチブは誰が取るべきだと聞いてきたのです。私の答えはプーチン大統領だ、プーチン氏がゼレンスキーに手を差し伸べて、それで交渉を開始すべきだと言いました。

しかし、ここで問題なのは、ロシア国内に止まっている、私の多くのロシアの友人も含めて、やはりプーチン大統領に賛成している人たちがほとんどなのです。ロシアが被害者である、今回の侵略は正当化できるものだ、そして、交渉などはすべきでないと考えているのです。

そして、ウクライナの国会議員ですとか、ウクライナの専門家と一緒にテレビの番組に出ることもあるのですけれども、同じくウクライナの人たちもウクライナ側の主張は正当なものである、交渉には応えるべきではない、ロシアに対して妥協は1ミリでもすべきではない、ドンバス、クリミアはウクライナの土地で、それをロシアに1ミリも1メートル渡すことは許されないと主張するのです。

ですので、今の状況ですと誰も妥協する用意はできていない、その必要はないということですが、それこそが非常に危険な状況です。ゼレンスキー大統領も1ミリも領土を渡さないと名言していますし、プーチン大統領も交渉しない、妥協しないと言っているのです、本当に複雑、非常に難しい危険な状況です。

戦争が始まって最初の頃には、例えば、フランスのマクロンですとか、トルコのエルドアンなどが様々な介入と言いますか、交渉などのための努力をしていました。その時にあ

る程度の進展も見られていたのですけれども、ブチャでの戦争犯罪が明らかになってから交渉が完全に止まって、そこから再開することもできていないのです。

その中で、やはり市民による運動、世界的な運動が必要だと思います。核兵器禁止条約の実現と同じように、世界中の人々がもう核兵器はいらない、禁止すべきだというふうのひとつの声で立ち上がって、それぞれの運動を作っていくと同じように、今ウクライナでの戦争、そしてどの国でも、どこの戦争にも反対するのだ、**No more war**のような運動を人々から作っていく必要があると思います。ここ数日では、例えば、ウクライナからの穀物の輸出に関する交渉の合意ですとか、また、バイデンと習近平の昨日の会談ですとか、ブリンケン米国務長官とラブロフ露外相が初めて（電話）会談をしたというような、いくつかのポジティブな、前向きな動きが見られているので、少しでもポジティブのことを掴んで、なんとか危機的な状況を解決していく努力が我々にも問われていると思います。

本日ひとつの朗報と言いますか、ポジティブな情報があったのですけれども、ローマ法王がロシアとウクライナの訪問を今計画しているということなのです。もしかしたら、世界的な人物として、全ての国、全ての人に対して物事を言えて、それで理解してもらえるというのは、ローマ法王かもしれないと思います。もちろん、国連事務総長のグテーレスにももっと積極的な役割を果たしていただきたいと考えますし、リーダーシップを発揮してもらいたいと思いますが、ローマ法王というのは、非常にモラル的にも世界的に声を出しているということもあります。この戦争を1日も早く終わらせなければいけないという声だけではなく、NATOによる挑発ですとか、その問題についてもローマ法王がはっきりと話していますので、そこにはかなり希望を得ることもできます。ですので、なるべく、一日も早くローマ法王が実際に訪問を実現して、それが少しでも状況を改善していくための機会になることを願っております。

Q 2 :

「バーニー・サンダースさんたちはアメリカ国内でどのような動きを見せていますか。」

A 2 :

Bernie Sanders, who I supported, has been disappointing. The American progressives, the liberals in the democratic party have been no better than the Republicans. This has been a bipartisan effort. Democrats and Republicans have all been supporting Ukraine and wanting to send more arms. And Bernie Sanders has not been outspoken against that.

However, just yesterday, two leaders of the progressive caucus in congress said enough of the war fighting, we need to negotiate. That's the first time I've heard progressives saying that. So that's a very important step in the right direction. They sent out a letter to other members of congress urging them to push for negotiation. Biden needs a lot of pressure before he's going to give up the attempt to defeat Russia and end this as quickly as possible. What's so crazy about it is that Biden is effectively, by saying that we're going to keep these sanctions, the effect they're having is to bring the republicans back to power. The same republicans who tried to overthrow the constitution are being given ammunition to come to power again because inflation is so high partly because of the US sanctions. So, it's a crazy policy, hopefully the progressives will understand that, end the sanctions and figure out a way to end the war. Right now, they're encouraging Zelensky not to negotiate, not to compromise. The Americans and the British are the worst. Maybe that won't change.

(日本語翻訳)

サンダース氏なのですけれども、以前私は支持をしている立場だったのですけれども、残念ながらちょっとがっかりするような状況であります。今のアメリカでの進歩的な議員というのは、民主党の中の進歩的な議員は、残念ながらウクライナに関しては共和党より良いというふうに言えないのです。今回のウクライナに対する軍事的な支援というのは、超党派でのものになっていまして、民主党も共和党も同じく、ウクライナに対する武器の提供などを支持しているのです。バーニー・サンダース氏も、残念ながらそれに対しても大きな声で反対をしているような状況ではありません。

しかし、昨日、ひとつの良いニュースがありました。アメリカの議会進歩議員連盟の中の二人が、ある手紙を他の国会議員に出しました。その手紙の内容というのは、やはり交渉をサポートしなければいけない、交渉をなんとか再開させなければいけないという内容の手紙だったのです。バイデン大統領がそのようなことをするためには、今の戦略の、ロシアをなんとか敗北させていくという戦略を変えていくためには、かなり強い圧力が国内的にも必要だと思えます。残念ながら、今の状況がどういうことを国内的に作り出しているのかを考えますと、本当に皮肉なことです、バイデン大統領が今の政策を取っていくことで、ロシアに対する制裁によって、やはりアメリカの国内の経済にもすごく悪影響があるのです。一部には制裁の影響でインフレがすごく高くなっていたり、それによって次の選挙で、もしかして民主党が共和党に負けてしまうというような状況を、残念ながらバイデン政権は、自分の政策から自らその状況を作り出しているということです。共和党というものが、まさに憲法転覆を図った共和党ではあるのですけれども、そのような状況が作られているということは、本当に残念ながら皮肉的な状況にはなっていますので、是非これから民主党の中の進歩議員連盟ですとか、進歩的な議員、サンダース氏を含めてもう

少し制裁を終わらせていく、戦争を終わらせていくための行動をとっていただきたいというふうに考えていますが、残念ながら今アメリカ、そしてイギリスが最も本当にひどいことをしていると思いますが、なんとかそれは我々の手でも変えていくことを市民によってしていきたいと思います。

(Proofreading/校正 : Hiroko Takahashi/高橋博子)